

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（健康日本21関連事業）

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
22.(社)日本 家族計画協会	60.61.62.	<p>健康日本21に含まれる母子保健に関する取組のテーマ 60.61.62.機関誌『家族と健康』『健康チャンネル』を通して、「健やか親子21」関連記事を積極的に取り上げる。 60.61.62.「第15回手づくり健康教育媒体コンテスト」の実施 健康教育を効果的に実施するために、全国の行政体や健康保険組合などで独自に制作・活用している手づくりの媒体を募集し、他の範となる媒体を表彰すると共に、その成果を広く周知した。 共 催:(財)予防医学事業中央会、(社)母子保健推進会議 後 援:厚生労働省、健康保険組合連合会、(財)健康・体力づくり事業財団、(社)全国保健センター連合会 選考委員:厚生労働省健康局局長 高原亮治 医事評論家 行天良雄 元国立保健医療科学院院長 小林秀資 (財)予防医学事業中央会理事長 大谷藤郎 (社)母子保健推進会議会長 坂元正一 本会会長 松本清一 厚生労働大臣賞(1席)賞状と副賞300,000円 北海道・河井泉(中札内村保健福祉課) PCソフト「パワーポイントスライドショー『見つめてみませんか?自分の「性」=「生」』」</p>	<p>健康日本21に含まれる母子保健に関する取組のテーマ 60.61.62.機関誌『家族と健康』『健康チャンネル』を通して、「健やか親子21」関連記事を積極的に取り上げる。 60.61.62.各種研修事業、協力事業 1. 研修事業 「第6回健康教育・ヘルスプロモーション実践セミナー」～セルフエフィカシコース～の開催 (財)予防医学事業中央会との共催で、ヘルスプロモーションの効果的な実現のために、セルフエフィカシ(自己効力感)に焦点を当て、理論と具体的な手法の習得を目的として開催する。 期 日:10月 1日(金)～10月 3日(日) 会 場:未定(東京都) 後 援:厚生労働省、(財)健康・体力づくり事業財団、健康保険組合連合会、(社)全国保健センター連合会 対 象: 都道府県、保健所、市町村等の行政担当者(保健師、栄養士、歯科衛生士等) 企業、健康保険組合等の産業衛生関係者(事務職、保健師、看護師、栄養士、歯科衛生士等) 定 員:180名</p>
22.(社)日本 家族計画協会		<p>優秀賞(3席)賞状と副賞100,000円 東京都・松下電器健康保険組合松下東京健康管理センター CD、模型「yum-yumソングまごわやさしい」「まごわやさしい食品マスコット」 滋賀県・湖東町保健福祉課 記録帳と付属品「夢と元気がふくらむ運動継続支援グッズ～元気の千両箱」 沖縄県・沖縄県八重山福祉保健所健康推進課 パネル・チャート「禁煙教育」 佳作賞(30席)賞状と記念品 奨励賞(60席)賞状と記念品</p>	<p>2. 協力事業 全国自治体および健康保険組合、社会保険団体と保健事業、健康教育事業を推進するための企画、運営を行なう。 (1)健康保険組合連合会、各県連合会との協力 個別健康教育指導者研修の実施、他 (2)健康保険組合連合会 東京連合会との協力 健康教室(年2回)の実施、他 (3)(財)社会保険健康事業財団との協力 健診事業指導用冊子の制作・協力、他 (4)(財)予防医学事業中央会ならびに関連グループとの協力</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（健康日本21関連事業）

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
22.(社)日本 家族計画協会		<p>60.61.62.「第21回健康教育研究集会」の開催 変革期にある健康教育の動向や、健康教育を効果的に展開するための事例を検討する他、保健活動の推進を図るための実践的な手法を学ぶ事を目的として開催した。 期 日:10月31日(金)～11月1日(土) 会 場:東京年金基金センター「セブンシティ」(東京都新宿区) 受講者:92名 共 催:(財)予防医学事業中央会、(社)母子保健推進会議 後 援:厚生労働省、日本医師会、健康保険組合連合会、(財)健康・体力づくり事業財団、(社)全国保健センター連合会、(財)千代田健康開発事業団 内 容:「健康増進法の施行について」 厚生労働省健康局総務課生活習慣病対策室室長補佐 坪郷聡 「手づくり健康教育媒体の活用事例～第15回健康教育媒体コンテスト入賞4媒体より～」 医事評論家 行天良雄 「集団アプローチと費用対効果～身近なデータから評価ができる～」 東京大学医学教育国際協力センター講師 水嶋春朔 「支援者のエンパワメント～あなた自身がいきいき輝くために～」 自治医科大学看護学部健康教育学教授 高村寿子 「効果的な保健事業の企画～良い事業・企画とは何か・PRECEDE PROCEED モデルの活用・魅力的な企画書の作成方法～」 山梨大学大学院医学工学総合研究部教授 山縣然太郎</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（健康日本21関連事業）

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
22.(社)日本 家族計画協会		60.61.62.健康教育に関連する冊子の発行 ・オリジナル健診事後指導用パンフレット 「健康相談へようこそ(15種類)」 「保健師による健診後の健康相談」 「気になる大腸がん」 「歯を大切に」 「上手に飲もうアルコールと健康」 ・オリジナル指導箋 「食事摂取状況調査結果」 「カルシウム足りていますか？」 「食事摂取状況調査票」 「めざせ！カルシウム600mg」 「バランスの良い食事」 「減塩対策」 「食べた分、消費していますか」 「健診事後指導の評価」	
24.(社)日本 看護協会	61	61.身体活動・運動の推進 1.子どもの健康づくりにおける地域・学校保健連携支援 事業(厚生労働省委託・先駆的保健活動交流推進事業) 1)小児生活習慣病予防事後指導事業(静岡県) (目的)子どもの生活習慣病予防対策は、子どもだけでなく 家族ぐるみで取り組むことが重要であることから、今後さら に充実した事後指導及び予防対策を構築する (内容)生活習慣アンケート・検診 指導用パンフレット作成 結果説明会、1次事後指導 運動・栄養指導 保護者への健康教育、学校にて養護教諭による再指導 実施 事後指導・生活習慣アンケートの追跡調査 評価・まとめ	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（健康日本21関連事業）

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
24.(社)日本看護協会		<p>2.こころとからだの健康づくりフェスティバルの開催 (厚生労働省委託・先駆的保健活動交流推進事業) (目的)健康増進法の理念に基づき、住民一人ひとりが、健康におけるこころとからだの関係性と自己管理の重要性に気づき、主体的に楽しく健康づくりを実践していけること、および地域において健康づくりのネットワークを広げることで、地域全体での主体的な健康づくりの推進を目指す。</p> <p>(内容)こころとからだの両面からの健康づくりをテーマに、参加型・体験型のフェスティバルを実施 テーマ：みんな元気にな～れ！愛から始まるいのち(知)の輝き 対象者：一般市民・保健医療福祉関係者、参加者1,283人 開催県：愛知県 あいち健康の森「あいち健康プラザ」 開催時期：2004年1月31日(土)</p> <p>3.睡眠に関する地域保健活動開発事業の推進 (厚生労働省委託・先駆的保健活動交流推進事業) (目的)地域住民の睡眠に関するニーズに対応するために、地域でのモデル事業の実践を通して、効果的な睡眠に関する保健事業の在り方を開発、普及することを目的とする。</p> <p>(内容)・睡眠に関する地域保健事業の検討 ・「睡眠に関する地域保健事業推進のための研修会」の開催 平成15年11月26日(日本教育会館)参加者44名 ・研修教材「睡眠に関する模擬講習」の作成・配布 作成部数:16,000部 配布先:研修会受講者、都道府県看護協会、全国保健所、保健センター等</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（健康日本21関連事業）

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
28. 日本思春期学会	1.2.3.4.5.6.7.8.9.10.11.12.13.60.61.62.	<p>思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 健康日本21 母子保健関係事業 学会誌での取組 「思春期学」VOL. 21 NO. 1 〔特集〕第21回日本思春期学会学術集会 60 シンポジウム4:思春期と栄養 廣田 孝子 〔誌上研修〕 2,3,8,9 テーマ:思春期の健康教育の新戦略～ピアカウンセリング実践講座～ピアカウンセリングの手法を用いた性教育の理念と方法 高村 寿子 2,3,8,9 思春期ピアカウンセリング講座の実際～市町村における展開例～ 松沼 瑞枝 2,3,8,9 高校生の性および性教育に関する意識調査 平岡 友良 2,3,8,9 10代の性意識, 避妊, 男女交際の現状～初期人工妊娠中絶手術を受けた10代患者のアンケート調査より～ 橘 寿好 「思春期学」VOL. 21 NO. 2 〔報告〕 60 食生活が思春期女子の初経発来に及ぼす影響 野田 艶子 60 食生活と健康との関連 (1) 食生活と自覚的身体症状との関連 伊藤 靖子</p>	<p>思春期の保健対策の強化と健康教育の推進 健康日本21 母子保健関係事業 学会誌での取組 年4回発行予定の学会誌「思春期学」での取組を推進する。 平成16年9月「思春期学」では、「62 思春期の歯科保健」を特集する予定。 総会・学術集会での取組 第23回日本思春期学会学術集会は「心とからだの健康」をテーマに開催される。学会長は筑波大学体育科学系スポーツ医学 目崎 登教授。 開催 第23回日本思春期学会学術集会 期日 平成16年8月7日～9日 場所 茨城県 つくば国際会議場(エポカルつくば) プレングレスミーティング(市民公開講座) 「思春期の生活と健康」 6 「思春期に「タバコの真実」を～四十万人の禁煙教育から～」 無煙世代を育てる会代表・光潤会平間病院院長 平 間 敬 文</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（健康日本21関連事業）

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
28. 日本思春期学会		<p>(地域活動援助費に対する報告)</p> <p>1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9 思春期の少女少女に対する活動 宮内 文久</p> <p>3, 9 エイズ予防教育の活動報告 金子由美</p> <p>2, 3, 8, 9 中学校における性教育の実際 齋藤 益子</p> <p>2, 3, 8, 9 若者主体の地域活動を目指2, 3, 8, 10して 和田 由香</p> <p>(誌上研修) テーマ: 人工妊娠中絶を受ける思春期女子の 看護</p> <p>2, 8 看護教育のポイント 遠藤由美子 看護実践のポイント 番内 和枝</p> <p>「思春期学」VOL. 21 NO. 33 (原著論文)</p> <p>13 全国における思春期外来ならびに思春期相談窓口 の設置状況に関する調査結果 加藤 則子</p> <p>(臨床報告)</p> <p>2, 3, 8, 9 ピアエデュケーションによる健康講座の実践 的検証 藏本美代子</p> <p>(報告)</p> <p>2, 3, 8, 9 北九州市内の中学校 4 校における性意識調 査 剣 陽子</p> <p>4.4 学生の児童虐待に対する関心の関連要因 関 秀 俊</p> <p>(誌上研修)</p> <p>4 テーマ: 摂食障害 摂食障害の初期治療 中野 弘一 一般内科からみた摂食障害 松崎 淳人</p> <p>「思春期学」VOL. 21 NO. 4</p>	<p>2, 3, 8, 9 「学校、家庭、地域で取り組む「性教 育・思春期保健」」 社団法人いはらき思春期保健協会 和田 由 香</p> <p>3, 9 「思春期における性感染症の現状」 龍ヶ 崎済生会病院副院長 武島 仁</p> <p>6.1 「思春期の骨と食生活」 筑波大学体育 科学系講師 麻見 直美</p> <p>10, 11, 12, 13 「学校保健と地域保健が取り組 む思春期の健康課題」 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻統合保 健看護科学分野教授 荒木田 美香子 会長講演</p> <p>6.1 「女子スポーツの光と影」 目崎登 特別講演</p> <p>6.1 「疾走能力の発達・走り始めから思春期まで -」十文字学園女子大学人間生活学部長 宮 丸 凱 史 シンポジウム</p> <p>6.1 「青少年の体力低下および体力づくり」 「子どもの体力の経年的変化」 筑波大学体育 科学系助教授 西 嶋 尚 彦</p> <p>「ジュニア選手の体力」 日本体育協会スポーツ 科学研究所 伊 藤 静 夫</p> <p>「子どものトレーニング」 筑波大学体育科学系 助教授 久野 譜 也</p> <p>「子どもの体力と免疫」 東北大学大学院医学 系研究科病態運動学分野教授 永 富 良 一</p> <p>「子どものケガと体力・身体特性」 早稲田大学 スポーツ科学部助教授 鳥 居 俊</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（健康日本21関連事業）

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
28. 日本思春期学会		<p>(特集) 60, 61 思春期から予防する生活習慣病 母子保健活動と生活習慣病予防 加藤 則子 思春期肥満と生活習慣病 杉原 茂孝 小児期（前思春期）からの生活習慣病予防 津田 芳見</p> <p>(特集) 6 思春期から予防する生活習慣病 思春期の喫煙防止 望月友美子...366</p> <p>(原著) 3, 9 介入アプローチの差による HIV 感染予防行動における自己効力感の比較 松本 淳子</p> <p>2) 総会・学術集会での取組 参加人数 一般公開講座 455人 学術集会 617人(医師・助産師・看護師・保健師、教育、心理、警察、福祉関係者など) 開催 第22回日本思春期学会学術集会(会長:京都府立医科大学大学院女性生涯医科学教授 本庄英雄) 期日 平成15年8月17日、18日 場所 国立京都国際会館 一般公開講座 心身ともに健やかに・美しく・快適に・思春期の女性とその親たちへのメッセージ 4, 6 第1部「思春期女子はやせ志向? 正しい知識で正しい栄養習慣」 (葉酸・鉄・カルシウムとからだの関係) 平原 史樹(横浜市立大学産婦人科 教授) 2, 3, 8, 9 演題2「2, 3, 8, 10『性の健康教育』の現場から」 2, 3, 8, 11 小田 洋美(吉祥女子中・高等学校 教諭)</p>	<p>パネルディスカッション 60 「若年者における生活習慣病」 「小児、思春期の肥満」産業医科大学小児科学助教授 朝山 光太郎 「小児、思春期の糖尿病」筑波大学臨床医学系代謝内分泌内科講師 島野 仁 「小児、思春期の高脂血症」琉球大学医学部病態解析医科学講座育成医学分野教授 太田 孝男 「小児、思春期の高血圧」新潟大学大学院医歯学総合研究科内部環境医学講座小児科学分野教授 内山聖</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（健康日本21関連事業）

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
28. 日本思春期学会		<p>教育講演 4 「神経性食思不振症」座長：村田 光範(和洋女子大学大学院総合生活研究科 教授) 鈴木 眞理(政策研究大学院大学保健管理センター 教授)</p> <p>教育講演 6.1 「女性思春期の運動」 座長：中野 博子(人間総合科学大学人間科学部人間化学科 助教授) 伊藤 博之(聖路加国際病院 名誉医長)</p> <p>教育講演 6 「思春期と喫煙」 座長：高波 真佐治(東邦大学医学部附属佐倉病院泌尿器科学 教授) 高橋 裕子(奈良女子大学保健管理センター 教授)</p> <p>教育講演 3, 9 「十代若年女性のヒューマン パピロームウイルス感染 - 子宮頸癌予備軍 -」 座長：玉舎 輝彦(岐阜大学医学部女性生殖器学 教授) 鈴森 薫(名古屋市立大学大学院生殖・発生部門 教授)</p> <p>シンポジウム 「思春期と内分泌」 4 「摂食障害の中・長期に関する心身医学的検討」 牧野 真理子(牧野クリニック院長)</p> <p>シンポジウム 「思春期と教育」 10, 13 「産婦人科医が学校医として性教育に取り組んで来た事」土肥 定(土肥産婦人科医院 院長)</p> <p>ランチョンセミナー 2, 3, 8, 9 「リプロダクティブヘルスにおける思春期保健の重要性について」 座長：目崎 登(筑波大学体育研究科スポーツ医学 教授) 演者：安達 知子(東京女子医科大学産婦人科 助教授)</p>	
28. 日本思春期学会		<p>3, 9 「思春期とSTD - 治療の問題点」 座長：星合 昊(近畿大学医学部産婦人科 教授) 演者：保田 仁介(京都府立医科大学大学院女性生涯医科学 客員講師 松下記念病院産婦人科 部長)</p> <p>2, 8 「思春期におけるピルの応用」 座長：麻生 武志(東京医科歯科大学大学院生殖機能協関学 教授) 演者：山本 宝(京都府立医科大学大学院女性生涯医科学臨床教授 医療法人福井愛育病院 副院長)</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（健康日本21関連事業）

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
32.(社)日本小児科学会		<p>60. 栄養・食生活の改善 栄養委員会において、「こどもの食生活の問題を考える」をテーマとして、 (1)微量元素不足、カルシウム不足および過剰などの問題 (2)学校給食の問題 (3)朝食欠食の問題 (4)不適切なダイエットの問題 などを取り上げ、医師のみならず、学校栄養士への啓蒙、学校栄養士が事業を担当できるようにするための方策などの検討を進めた。</p> <p>61. 身体活動・運動の推進 こどもの生活環境改善委員会から、提言「運動遊びで子どもの心とからだを育てよう」を発表した(日児誌107:161-165, 2003)。</p>	<p>60. 栄養・食生活の改善 平成15年度に引き続き、栄養委員会において、「こどもの食生活の問題を考える」をテーマとして、 (1)微量元素不足、カルシウム不足および過剰などの問題 (2)学校給食の問題 (3)朝食欠食の問題 (4)不適切なダイエットの問題 などを取り上げ、医師のみならず、学校栄養士への啓蒙、学校栄養士が授業を担当できるようにするための方策などの検討を進めていく。</p> <p>61. 身体活動・運動の推進 テレビを中心としたメディアの子どもの発達・発育に及ぼす影響の調査とそれに基づく提言を行う。</p>
49.(財)母子衛生研究会	60	<p>60 栄養・食生活の改善に関すること * 無償配布教材の作成・配布 目的:妊産婦栄養の正しい知識の普及・啓発のため、「教えて!楽しい食卓 - お母さん・赤ちゃん健康食生活ガイド」を作成し、配布する 配布対象者:関係機関(地方自治体等)を通じて妊娠届出者に配布 配布部数:1,160,000部 効果、その他:妊娠期の正しい栄養のと리카た、食事づくりのポイントなど妊婦の食生活で悩む事項など正しい知識と的確な情報を満載して、妊婦の食生活の悩みを解消する。</p>	<p>60 栄養・食生活の改善に関すること * 無償配布教材の作成・配布(継続実施) 冊子「教えて!楽しい食卓 - お母さん・赤ちゃん健康食生活ガイド」の作成・配布</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（健康日本21関連事業）

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
74.健康日本21推進フォーラム	60	<p>60 栄養・食生活の改善 * 調査研究 テーマ:「子どもの栄養・食事に対する意識調査」 概要:肥満を初めとする生活習慣病のリスクが今や大人だけではなく子供にまで広がりを見せ、社会問題化しています。また、子供の食事のとり方そのものにも様々な問題が指摘されるなど、子供を巡る食の環境は負の面で社会的関心を集めています。そこで、子供を持つ母親を対象にアンケート調査を実施し、子供の食生活の実態及び子供の栄養と食事に対する母親の意識を明らかにすることで、子供の健康・発達の推進に資することを目的としました。 報告書:調査報告書を作成し、会員社への配布及びマスメディアに対して、調査報告内容のリリースを行いました。 *「健康日本21リーフレット」栄養・食生活シリーズの作成 目的:健康日本21地方計画の実施に際して、全国の栄養士、都道府県および市町村が住民啓発用に配布、活用できる栄養指導媒体の制作 企画・編集・発行:社団法人日本栄養士会 制作協力:健康日本21推進フォーラム 協賛:健康日本21推進フォーラム会員社 発売元:株式会社法研 配布対象先:47都道府県栄養士会、47都道府県担当部署 配布部数:18万部(初回無償配布) 初回分以降は頒布。1部30円 活動内容:平成13年度から制作を継続しており、15年度は、No.13～No.15までを発行しました。</p>	

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（健康日本21関連事業）

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
74.健康日本21推進フォーラム		<p>*生活習慣病セミナーの開催 健康日本21推進フォーラムと(社)日本栄養士会との共催で管理栄養士・栄養士を対象とした健康日本21の啓発を目的とした教育セミナー「生活習慣病サマーセミナー」を全国6箇所(仙台・名古屋・福岡・東京・大阪・札幌)で開催しました。 講師は日本肥満学会より6名、健康日本21推進フォーラムより4名、他2名の先生方で、合計1601名が日本栄養士会の生涯学習制度の一環として受講されました。 主催:(社)日本栄養士会・健康日本21推進フォーラム 後援:日本肥満学会・(財)日本食生活協会・(社)宮城県栄養士会 協賛:花王株式会社・シダックス株式会社 <第1回仙台会場> 日時:平成15年7月19日(土)11:00~15:10 会場:サンフェスタ4Fホール 参加者:166名 講演:「肥満症と生活習慣病のメカニズム」井上修二先生 「健康志向食品～食品と薬の境界をさぐる～」木村修一先生 「健やか親子21と栄養士への期待」北村聖先生</p>	<p>60.62. *「健康日本21リーフレット」栄養・食生活シリーズの作成 目的:健康日本21地方計画の実施に際して、全国の栄養士、都道府県および市町村が住民啓発用に配布、活用できる栄養指導媒体の制作 企画・編集・発行:社団法人日本栄養士会 制作協力:健康日本21推進フォーラム 協賛:健康日本21推進フォーラム会員社 発売元:株式会社法研 配布対象先:47都道府県栄養士会、47都道府県担当部署 配布部数:18万部(初回無償配布) 初回分以降は頒布。1部30円 活動内容:平成13年度から制作を継続しており、16年度も継続して発行していく予定です。 No.15まで発行済</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（健康日本21関連事業）

団体名	課題に対する団体としての15年度の取り組み	15年度の取り組み実績	16年度の取り組み行動計画
74.健康日本21推進フォーラム		<p>< 第2回名古屋会場 > 日 時:平成15年7月26日(土)11:00～15:55 会 場:日土地名古屋ビルAホール 参加者:291名 講 演:「肥満症と生活習慣病のメカニズム」宮崎滋先生 「健やか親子21と栄養士への期待」平山宗宏先生 「オーダーメイド栄養学の可能性」吉川敏一先生</p> <p>< 第3回福岡会場 > 日 時:平成15年8月2日(土)11:00～15:10 会 場:FFBホール Aホール 参加者:210名 講 演:「肥満症と生活習慣病のメカニズム」中村正先生 「健康志向食品～食品と薬の境界をさぐる～」木村修一先生 「健やか親子21と栄養士への期待」北村聖先生</p> <p>< 第4回東京会場 > 日 時:平成15年8月9日(土)11:00～15:10 会 場:TFTホール 参加者:287名 講 演:「肥満症と生活習慣病のメカニズム」齋藤康先生 「健康志向食品～食品と薬の境界をさぐる～」木村修一先生 「健やか親子21と栄養士への期待」平山宗宏先生</p>	<p>* 生活習慣病セミナーの開催 健康日本21推進フォーラムと(社)日本栄養士会との共催で管理栄養士・栄養士を対象とした健康日本21の啓発を目的とした教育セミナーを今年度も全国7箇所(東京・名古屋・大阪・埼玉・京都・岡山・熊本)で開催する予定です。 日程は、5月～8月予定(別紙資料参照)</p> <p>* 健康日本21「歯の健康」小冊子シリーズの制作 健康日本21推進フォーラムと(社)日本歯科医師会との共同で、全国65000歯科医院(歯科医師会会員)から患者に対する健康日本21の普及啓発を目的とした「歯の健康」小冊子シリーズ(4種)の制作を行います。 No.1:「歯周病を防ぐ」(4月配布予定) No.2:「歯の喪失を防ぐ」(4月配布予定) No.3・No.4:7月配布予定</p>
74.健康日本21推進フォーラム		<p>< 第5回大阪会場 > 日 時:平成15年8月23日(土)11:00～15:10 会 場:梅田センタービル クリスタルホール 参加者:480名 講 演:「肥満症と生活習慣病のメカニズム」松澤佑次先生 「オーダーメイドの栄養学の可能性」板倉弘重先生 「健康志向食品～食品と薬の境界をさぐる～」木村修一先生</p> <p>< 第6回札幌会場 > 日 時:平成15年8月30日(土)11:00～15:10 会 場:サッポロファクトリーホール 参加者:167名 講 演:「健康志向食品～食品と薬の境界をさぐる～」木村修一先生 「肥満症と生活習慣病のメカニズム」坂田利家先生 「健康日本21と栄養士への期待」三屋裕子先生</p>	